

平成24年4月26日
関東森林管理局

平成24年度関東森林管理局重点取組事項について

日頃より、森林・林業・木材産業政策および国有林野事業の推進にあたり、御理解、御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

関東森林管理局では、森林・林業再生プランの実現と平成25年4月からの一般会計化に向け、公益重視の管理経営を一層推進するとともに、我が国の森林・林業の再生に貢献することとし、公益的機能発揮を旨とした管理経営の一層の推進や森林・林業の再生の観点から各般の取組を積極的に進めてまいります。

つきましては、別添のとおり平成24年度の重点取組事項を取りまとめましたので、お知らせします。

【問い合わせ先】

関東森林管理局企画調整室

担当者： 榎 裕之（えのき ひろゆき）

寺田 英司（てらだ えいじ）

電話：027-210-1150

FAX：027-210-1154

民有林・国有林が連携した取組の推進

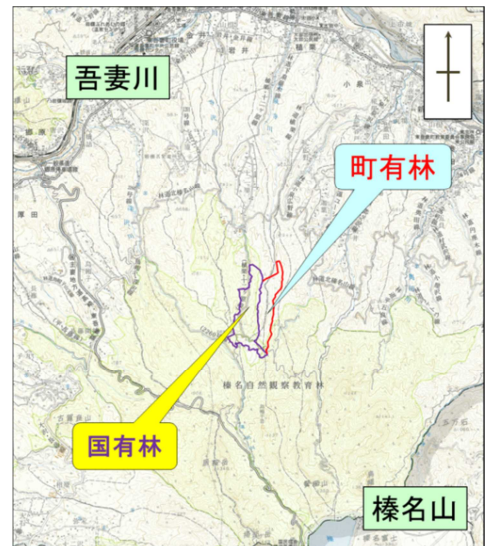
- 森林・林業の再生に向けて、森林共同施業団地の取組を推進し、民有林・国有林一体となった路網整備や間伐の推進等に積極的に取り組みます。



森林共同施業団地の森林整備等についての打合せの様子



吾妻森林管理署における森林共同施業団地



- 森林・林業再生のため、流域森林・林業活性化協議会等に対して国の施策の紹介、民有林・国有林連携による取組の提案、各都県の流域管理担当者との意見交換、更には、局幹部と都県森林・林業関係者との意見交換「民国連携意見交換会」を併せて開催するなど国有林野事業に対する地域ニーズの把握に努めます。



民国連携意見交換会の様子（茨城県）

- 流域管理システムの下で、安定的・計画的な木材供給、民有林・国有林一体となった森林施業、林業事業体の育成等の取組を着実に推進します。

森林施業の低コスト化と木材の安定供給

- 民有林と連携し、路網の作設技術の普及・定着を図りつつ、その整備に積極的に取り組むとともに、路網と列状間伐及び高性能林業機械を組み合わせた、低コストで高効率な作業システムの普及・定着を更に促進します。

植え付け作業効率がよいコンテナ苗を用いた低コスト造林の実践・実証に取り組みます。



高性能林業機械による造材の様子



専用運搬車による林地残材搬出

- 間伐材等の安定供給と利用拡大を図るため、民有林との連携を図りつつ、システム販売による大口需要者への安定的な供給や、低質材や林地残材のバイオマス原料、石炭火力発電所での混焼利用など、販売の多様化に取り組みます。

	H21 年度	H22 年度	H23 年度
低質材販売実績 (千 m ³)	1 4 . 5	1 7 . 3	1 7 . 5

森林・林業再生に向けた人材育成

- 准フォレスターや林業専用道技術者等の育成にあたって、国有林のフィールド・技術力の提供を行うとともに、国有林職員から准フォレスターを選定し、都道府県との連携を図りつつ、民有林行政を支援します。
- 大規模な山地災害時に適切に対応できる能力や、林業専用道作設など民有林への施業の低コスト高効率作業システムの普及等において指導的役割を果たす能力を有する専門技術者の育成に努めるなど、森林に関する技術者としての必要な知識や能力を養うとともに、民有林行政を支援することを念頭に、民有林の制度等に関する知識の習得が図られるよう研修内容の充実に努めます。



准フォレスター研修の様子



低コスト路網の作設の様子

地球温暖化防止対策の推進

- 本年は第一約束期間の最終年度であり、森林吸収目標 1 3 0 0 万炭素トンの達成に向けて、吸収源としてカウントできる森林を効率的かつ確実に増やすために、森林整備事業等による間伐等の着実な実施に努めます。
- 「持続可能な経営から生産された合法的な木材」の利用として、森林土木工事への間伐材の利用を推進し、これらを通じて国民に対する木材利用の積極的な啓発に努めます。



木材を利用した治山工事

公益的機能の維持増進に向けた取組

- 平成24年度については、公益的機能の一層の発揮に向けて、誘導伐、保育間伐等の推進を通じて、長伐期化や広葉樹の導入など多様な森林整備を推進します。
また、多様で健全な森林の整備・保全による生物多様性保全の取組を推進するとともに、地域住民の意見を十分に反映させるため、計画策定前の意見聴取の実施など地域管理経営計画の充実に取り組みます。
- 国民が安心して暮らせる社会の実現に向けて、計画的かつ効率的に治山事業を実施します。特に、民有林・国有林の連携等による流域全体を対象とした治山対策や、既存施設を有効活用したコスト縮減対策等により、効果的・効率的な治山事業を実施します。
- 松くい虫被害、カシノナガキクイムシによるナラ枯れ被害、シカ等による食害や剥皮被害に対しては、生物多様性の保全など公益的機能への影響を踏まえ、地方公共団体等との連携を図りつつ、地域の実情に応じた被害対策に積極的に取り組みます。



ナラ枯れ防除対策検討会の様子

生物多様性の保全

- 原始的な森林生態系や貴重な野生動植物が息・生育する森林については、モニタリング調査を通じて、厳格な保全・管理を行う保護林や野生生物の移動経路となる緑の回廊の適切な保全・管理等を推進します。また、その他の森林については、適切な間伐の実施、針広混交林化、複層林化、長伐期化や里山の積極的な整備など、地域の森林の現況に基づき、多様で健全な森林の整備・保全を推進します。
- 野生鳥獣との共生を可能とする地域づくりに取り組むため、地方公共団体、NPO等と連携し、シカの食害による植生荒廃が発生している富士山、伊豆地域等において個体数管理に取り組みます。また、林業と生物多様性保全の両立を図るオオタカモデル森林でのモニタリング等の取組を積極的に進めます。
- 平成23年6月に世界自然遺産に登録されて以降、観光客が増加している小笠原諸島の保全・管理について、小笠原諸島森林生態系保全センターを核として、巡視活動や外来種対策の強化等に取り組みます。



オオタカ営巣



世界自然遺産に登録された小笠原諸島

国民の森林としての管理経営

○ 国有林の管理経営状況等について国民に分かりやすく伝えるため、国民が一丸となって森林を支えていく機運を醸成しようとの2011国際森林年メッセージも踏まえ、イベントや各種の媒体を通じたPR活動等を推進するとともに、積極的な情報発信に努めます。

また、本年は「世界遺産条約採択40周年」であることも踏まえ、国有林における取組の積極的なPRに努めます。

○ 赤谷森林環境保全ふれあいセンターや高尾森林センターの活動を通じた国民への情報・サービス提供に努めるほか、国有林モニター制度を活用した国民の要請の把握に努め、これを反映した管理経営を行う対話型の取組を推進します。

○ ボランティア団体・企業等による自主的な森林整備を支援する「ふれあいの森」、「社会貢献の森」、「遊々の森」等の協定締結による国民参加の森林づくりの取組を推進します。

○ 国民の保健・文化・教育的利用に積極的に供している「レクリエーションの森」については、企業やNPO等多様な主体の参加を得て「レクリエーションの森」の整備・管理を進めるためのサポーターの募集、新たな管理運営協議会の設立等のリフレッシュ対策に取り組みます。

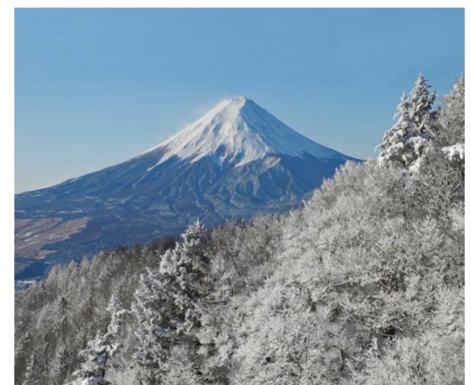


地域ボランティアと連携した生物多様性保全活動

国有林野の維持及び保存

○ 国有林野を適切に保全・管理するため、森林の巡視、病虫害の防除を積極的に実施します。

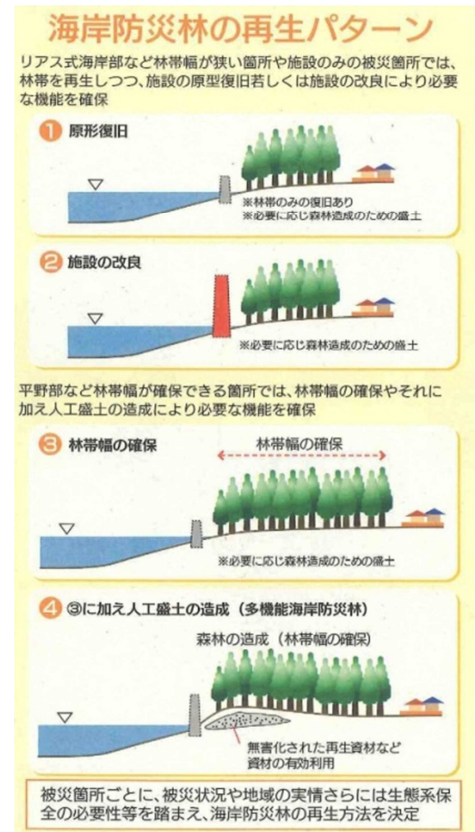
○ 本年1月に世界遺産一覧表への記載に向け推薦書を提出した「富士山」における景観の保全にも配慮した取組を推進します。さらに、推薦書に記載されている構成資産周辺等の景観保全対策を促進します。



世界遺産への登録を目指す富士山

東日本大震災への対応

- 津波により被災した海岸防災林や林地・林道被害等の早期復旧に取り組むとともに、復興に必要な木材の安定供給に努めます。
- 復興に必要な用地に係る地方公共団体等からの要請に対して、国有林野の貸付けや売払を行うなど積極的な対応に努めます。
- 放射性物質に汚染された森林の除染については、新たに設置した森林放射性物質汚染対策センターを核として、関係市町村等と連携を図りながら国有林の森林除染を実施するとともに、除去土壌等の仮置場や除染技術の実証・研究開発等に係る国有林のフィールド提供等に積極的に対応します。



森林の除染（落葉等の堆積有機物の除去）



仮置場としての国有林の提供

